

2018~19年度
国際ロータリーのテーマ



インスピレーションになろう



東京赤坂ロータリークラブ週報
Weekly Report

2018~2019年度クラブテーマ
会長 小林 博茂

「手に届く奉仕、目に見える奉仕」

● 本日の例会 2019年 5月 10日 通算 1523回 本年度 第 38回

卓話：「世界の国歌 知ろう！ 聴こう！ 歌おう！」

NPO 法人世界の国旗・国歌研究協会共同代表・調布市国際交流協会理事
二期会会員ソプラノ歌手 新藤 昌子 氏

● 第 1522回 例会報告 / 2019年 4月 26日

出席報告：会員 52名 / 出席 30名 欠席 22名

ゲスト：関口紘子

ビジター：片桐めぐみ

計 2名 (敬称略)

卓話：

「人を助けるとは」

東京赤坂 RC パスト会長

西澤 民夫 氏



親睦活動委員会：(淺沼委員長)

5月の火曜会は第2週の 5/14 となりました。本年度最後の火曜会となりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

幹事報告：

①5/12 ロータリーデイに着用するポロシャツが届きました。ご購入された方は、受付にございますのでお持ち帰り下さい。

②5/12 にアーク森ビルのカラヤン広場にてロータリーデイが開催されます。IM も兼ねておりますので、出席扱いとなります。よろしくお願ひ申し上げます。

5月 ピアノ演奏曲

バッハ作曲：『G線上のアリア』

ヘンデル作曲：『ラルゴ』

パッヘルベル作曲：『カノン』他

新緑の時期に、耳に心地よい曲を集めました。

ピアニスト 泉 晶子 氏

4月 26日 9件 18,000円 累計1,027,000円

多額の寄付を有難うございました。(敬称略)

小林博茂/金山驍/土屋東一/西澤民夫/大日方真/鵜飼光美/藤井宏章/坂口紘平/鈴木貞史

今 後 の 予 定	日付	開始時間 終了時間	場所	事項	内 容
	5月 14日	18:30	MIXX & BAR (36F) ANA インターコンチネンタルホテル東京	火曜会	テーマ：「未定」
	5月 17日	12:30 13:30	37F アリエス ANA インターコンチネンタルホテル東京	例 会	卓話：一般社団法人墨田区観光協会理事 多摩大学客員教授 久米 信行 氏
	5月 24日	12:30 13:30	B1 オーロラ ANA インターコンチネンタルホテル東京	例 会	卓話：「認定 NPO 法人 国境なき子どもたち」 KNK 会長 KNK 事業責任者 寺田 朗子氏 松永 晴子 氏
	5月 31日	12:30 13:30	B1 オーロラ ANA インターコンチネンタルホテル東京	例 会	卓話：山崎 良次 氏
	6月 7日	12:30 13:30	37F アリエス ANA インターコンチネンタルホテル東京	例 会	卓話：元警視正・株式会社代表取締役 屋久 哲夫 氏
	6月 14日	12:30 13:30	B1 オーロラ ANA インターコンチネンタルホテル東京	例 会	卓話：アントニオ古賀 氏
	6月 21日	12:30 14:30	B1 オーロラ ANA インターコンチネンタルホテル東京	例 会 クラブ協議会	本年度第 6 回・次年度第 1 回クラブ協議会

旬な話 『立山・黒部アルペンルート 雪の大谷編』

今年のGWは10連休となり、絶好の行楽シーズンとなりましたが、皆様は何処かへ旅行に行かれましたか？富山県には、是非行ってみたい観光名所が有ります。

『立山・黒部アルペンルート』です。『立山・黒部アルペンルート』は標高3,000m級の峰々が連なる北アルプスを貫く世界有数の山岳観光ルートです。総延長37.2km、最大高低差は1,975m。そのほぼ全区間が中部山岳国立公園内にあります。富山県側の立山町「立山駅」から長野県側の大町市「扇沢駅」まで乗り物を乗り継ぎ、いくつもの景勝地を通って気軽に、雲上に広がる立山黒部の雄大な大自然を満喫することができます。室堂ターミナル近くには開通時に高さ20mにも及ぶ雪の壁が誕生し、6月22日（土）まで『立山黒部雪の大谷ウォーク』を楽しむことができます。

・『立山黒部雪の大谷ウォーク』

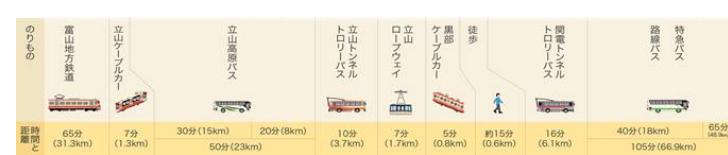
道路の両側に雪壁がそびえる500m区間「雪の大谷」を（美女平（びじょだいら）駅から室堂（むろどう）まで）歩いて体感できるイベントが「雪の大谷ウォーク」。高い所で20mに迫る雪壁を間近に見て、触れられる、春から初夏限定のイベントです。2018年は69日間で約27万人来場、海外からの観光客も多く訪れました。第26回となる2019年は、4月15日から6月22日までの予定。中でも最も高い雪壁を体感できるのは4月です！

「雪の大谷」のある道路を通って室堂でバスを降りると、目の前はもうフェスティバルの会場。会場はメインの「雪の大谷」を歩く道「ウォーキングゾーン」のほか、「雪の回廊」や「パノラマロード」「スノーパーク」などがあります。この辺り一帯は標高2,450mなので、気温はぐっと下がって約1℃。真っ白な視界は日射しの照り返しもあり、とても眩しいのでサングラスを持って行くのをお勧めします。山頂側には「雪の回廊」とミクリガ池を含む室堂平が広がっています。「ウォーキングゾーン」へ向かう前に、まずは「雪の回廊」に向かいましょう。

室堂ターミナルと立山自然保護センターを結ぶ「雪の回廊」も雪壁の間を歩く道ですが、「ウォーキングゾーン」と異なり車の通行が一切不可の歩行者専用通路。道幅も狭く、雪壁の迫力をより間近に感じられる場所です。雪壁の間から見上げる空は、きっと記憶に残ることでしょう。

雪壁以外にもお楽しみがいっぱい

「ウォーキングゾーン」で雪壁をさらに満喫して下さい。フェスティバルのメイン「ウォーキングゾーン」は、バス専用道路の片側車線を期間中特別に歩行者天国にしたもの。行き（下り）は徒歩15分、帰り（上り）は徒歩20分程度で歩いて楽しめます。「ウォーキングゾーン」の往復もいいですが、せっかくなら行きは雪壁を楽しむ「ウォーキングゾーン」を、帰りは雪原の迂回路「パノラマロード」を通って、往復で異なる雪景色を堪能するのがお勧めです。「雪に刻むメッセージエリア」では、記念に名前を刻んでみるのもいいかも。とても硬いので、刻むというより指先で掘るという感じです。



立山ケーブルカー



立山高原バス

・『立山黒部・雪の大谷フェスティバル』

『立山黒部・雪の大谷フェスティバル』の会場である室堂へは、富山側（立山）からも長野側（扇沢）からも行けますが、最短で行ける富山側からのルートをお勧めします。富山側からなら、立山駅から立山ケーブルカーに乗り、そこから立山高原バスに乗りついでフェスティバル会場の最寄駅「室堂ターミナル」に着きます。このイベントのメイン雪壁

「雪の大谷」を含む立山有料道路（高原バス道路）は、通期を通してマイカー通行禁止のため、室堂へは路線バスか観光バス、または許可を得た車両でしか行けません。

また、特設会場「スノーパーク」が設けられており、5月10～19日まで雪の迷路「Snow Maze」、5月22～29日までは「雪の滑り台・白・」、6月1～22日は「雪の滑り台・黒・」が楽しめます。立山の雪の偉大さと神秘さを全身で体感できる「立山黒部・雪の大谷フェスティバル」は、足を運ぶ価値大のイベントです。

歩行者専用通路
「雪の回廊」



雪に刻むメッセージエリア

日本最高所の「雪の迷路」

是非、富山に御越し頂き、『立山・黒部アルペンルート』を御鑑賞ください。待つとっちゃん！（←とやま弁：待っています！の意味です。）